

## 相関文化論専攻 博士課程後期

### 教育課程編成方針（カリキュラム・ポリシー）

ディプロマ・ポリシー達成のため、以下の講義科目、演習科目並びに特別研究を置き、学位論文を課す。括弧内はそれぞれのカリキュラム・ポリシーが対応するディプロマ・ポリシーを示す。

- CP1 研究対象とする文化に関する最新の情報を知り、最先端の研究状況を理解する。(DP1、DP2、DP3、DP4)
- CP2 文化の相関性と相対性に立脚した思考から、重層的な研究を展開する能力を養う。  
(DP1、DP2、DP3、DP4)
- CP3 様々な学問領域をリンクさせる思考から、新たな発展領域を創出する能力を養う。  
(DP1、DP2、DP3、DP4)
- CP4 研究対象地域の言語による原典や研究論文を理解する能力の向上を目指す。(DP1、DP2、DP3、DP4)